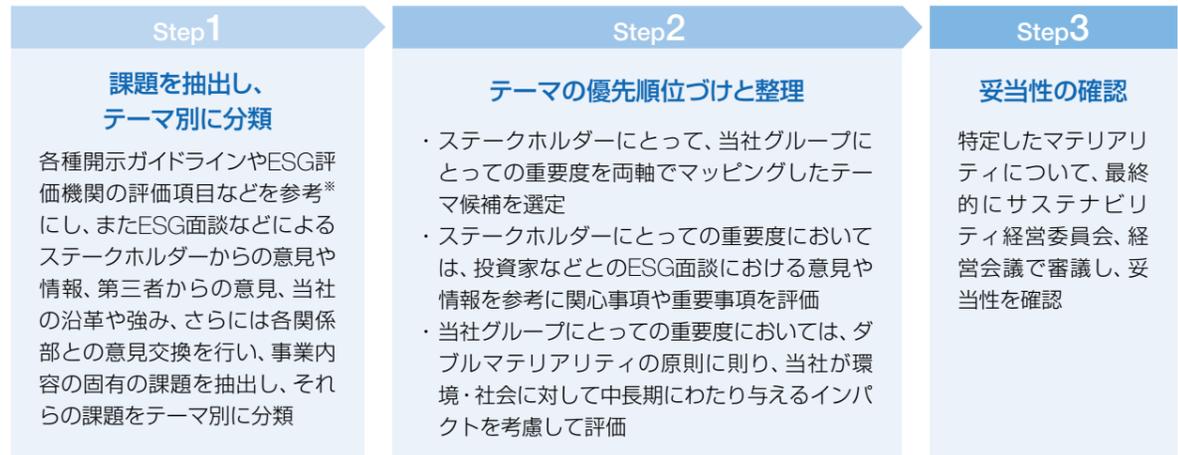


# マテリアリティ

当社グループは、140年以上にわたり高品質のセメントや建設資材を社会に供給し、インフラや生活環境を支えるとともに、地球環境に配慮した事業活動を行ってきました。これらの経験に基づき、気候変動をはじめ直面する様々な環境や社会の課題への取り組みにおいて、目指すべき姿や方向性の整理のためにマテリアリティを特定しました。

## マテリアリティの特定プロセス

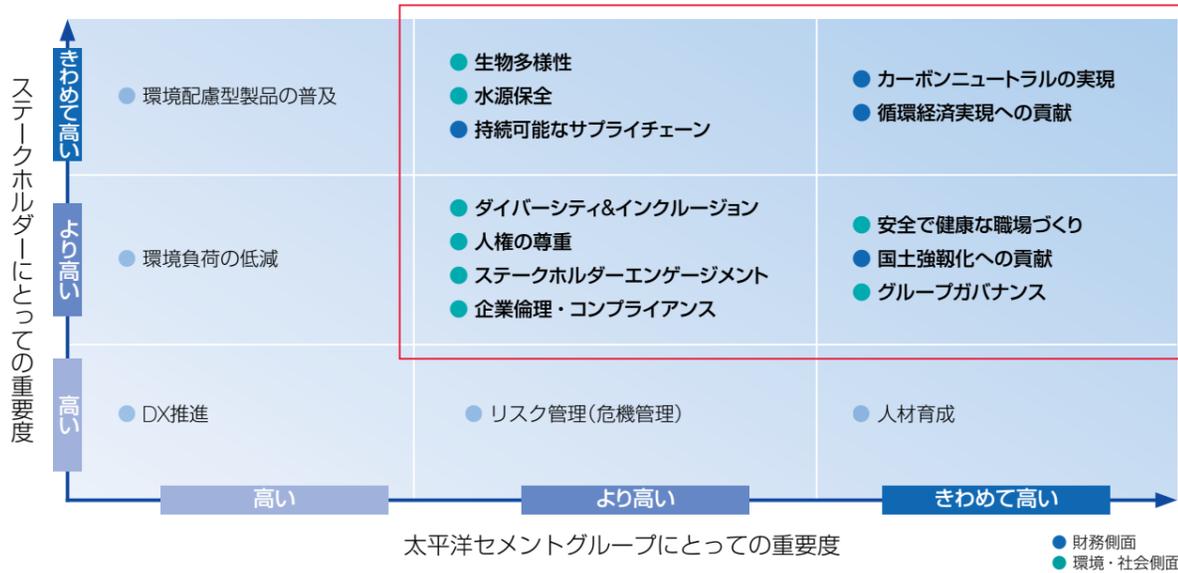
課題の抽出から妥当性の確認までを3つのステップで実施しました。その結果、財務側面および環境・社会側面から計12項目のマテリアリティを特定しました。



※ SDGs、ISO26000、GRIスタンダード、ESG評価機関の評価項目、GCCAサステナビリティ・フレームワークなど

## 特定されたマテリアリティ

重要度が「きわめて高い」「より高い」12テーマをマテリアリティとしました。



## マテリアリティと主なKPI一覧

側面	マテリアリティ (関連するSDGs)	取り組みテーマ	目標・KPI等	関連する基準・目標・ガイドライン等
財務側面	カーボンニュートラルの実現 9, 13	CO <sub>2</sub> 排出量削減	・カーボンニュートラル実現(2050年度) ・CO <sub>2</sub> 排出原単位20%以上削減(2030年度、2000年比) ・国内CO <sub>2</sub> 排出総量40%以上削減(2030年度、2000年比)	カーボンニュートラル戦略2050
	循環経済実現への貢献 11, 12	代替原燃料使用の推進 廃棄物排出量削減	・廃棄物等利用原単位400kg/トン・セメント以上を維持 ・廃棄物最終処分量40トン以下を維持	GCCA代替原燃料ガイドライン
	持続可能なサプライチェーン 12, 16, 17	サステナビリティアセスメント	・主要サプライヤーのアセスメント率75%(2030年度)	GCCA サプライチェーン・ガイドライン
	国土強靱化への貢献 7, 9, 11	製品の安定供給体制の維持	・安定供給を維持するための工場設備更新の実施 ・重大品質クレーム0件	ISO9001
環境・社会側面	生物多様性 15, 17	鉱山回復計画の策定	・回復計画策定率90%以上	GCCA生物多様性ガイドライン
	水源保全 6, 14	水資源の管理	・淡水使用原単位の管理推進	GCCAサステナビリティフレームワーク・ガイドライン
	安全で健康な職場づくり 3, 8	災害の発生防止 健康経営の推進	・死亡災害ゼロ① ・定期健康診断受診率100%②	① CSR目標2025 ② 社内環境整備方針
	ダイバーシティ&インクルージョン 5, 10	女性活躍の推進	・女性従業員比率 10%以上 ①③ ・女性管理職比率(2030年) 5%以上 ③ (2026年) (3%以上) ③ ・女性採用比率 30%以上 ① ・新任管理職の女性比率 10%以上 ①	① CSR目標2025 ③ 26中期経営計画サステナビリティ目標
	人権の尊重 10, 16	人権デューデリジェンスの推進	・計画的な人権デューデリジェンスの実施と是正・対応	国連・政府等の基準
	ステークホルダーエンゲージメント 3, 4, 11	株主・投資家とのエンゲージメント 地域とのコミュニケーション	・株主・投資家とのエンゲージメント220件/年以上 ・地域社会とのエンゲージメント1,500件/年以上	GCCAサステナビリティフレームワーク・ガイドライン
	グループガバナンス 8, 16	内部通報制度のグローバル化	・内部通報制度のカバレッジ90%以上(2030年度)	カバレッジ=導入社数/対象子会社
	企業倫理・コンプライアンス 8, 10	コンプライアンス教育	・行動基準研修(e-ラーニング)受講率90%以上を維持	GCCAサステナビリティフレームワーク・ガイドライン